

2010年7月29日

## 屋外向けドッジボールシューズ 「ドッジファイター アウト」新発売

ミズノは屋外用のドッジボールシューズ「ドッジファイター アウト」（小学生を対象）を8月10日から全国のミズノジュニアシューズ取扱店で発売します。

今回発売する商品は、子供たちに人気の高いドッジボールの動きを分析し、開発したものです。ソールの親指周辺に屈曲溝とスタッドを配置し、ボールを投げる時に、より強く地面を蹴る事が出来る構造です。また、しゃがむというドッジボール独自の動きに合わせ、ペロ部分に切れ込みを入れ、足首を曲げやすくしています。

従来よりミズノのキッズ、ジュニアシューズは、裸足のように指を使ってより強い蹴り出しができ、子供たちの健全な足の発育をサポートする立体構造の『発育インソール』を使用するなど、子供たちの足の成長も考慮しています。

このシューズの販売目標は1年間で、1万5,000足です。

尚、室内用のドッジボールシューズ「ドッジファイター イン」は昨年12月に発売しています。



「ドッジファイター アウト」 ¥4,095 (税込価格)

## ■「ドッジファイター アウト」シューズの特長

### ①投げる時に強く蹴りだしやすいソール設計

ドッジボールで、強いボールを投げるためには、足の指を使い、しっかりと地面を蹴り出すことが大切です。このシューズは、ソールの親指周辺に蹴り方向に対応した屈曲溝とスタッドを設けることで、足の蹴り出しをやすくしています。また前後左右の動きに対応するため、サッカーなどでも使用するL字型のスタッドを配置。滑りやすい土グラウンドでもしっかりと地面をつかみます。



### ②足首を曲げやすいペロ構造

ドッジボール独自の動きであるしゃがむ動作をしやすくするため、ペロに切れ込みを入れてあります。



### ③子供の足の発育を考慮したインソール

ミズノのキッズ、ジュニアシューズは、裸足のように指を使って歩けるよう、足の専門家と一緒に考えた3つのアーチサポートからなる『発育インソール』という中敷を採用し、健全な足の発育をサポートします。このシューズに搭載している『発育インソール アスリートタイプ』は3つのアーチに加え、小指側の指（小指・薬指）を持ち上げることで、親指の付け根に体重を乗せやすく、蹴りだしの効率を高めています。



※ミズノでは、シューズの機能に関して研究をしているNPO法人オーソティックソサエティー（東京都中央区：理事長 内田俊彦医学博士）と共同開発で2001年9月から子供専用シューズを発売しています。さらに幼稚園児の足の発育記録とシューズの関係に関する検証を続けており、ミズノのキッズシューズを使用した子供は浮き指などの障害が減少したという結果がでています。

## 記

**商 品 名**：「ドッジファイター アウト」

カ ラ ー：ブラック×レッド、シルバー×ブルー

サ イ ズ：21.0～25.0cm

素 材：甲／人工皮革、合成繊維 底／合成樹脂、ゴム

価 格：¥4,095（本体¥3,900）

※記載価格は消費税込みの金額です。（）内は消費税抜き本体価格です。

質 量：約240g（22.0cm片方）

原 産 国：中国

販 売 目 標：1万5,000足

（マスコミのお問合せ先）

東京広報課 高橋・宮本 TEL. 03-3233-7037

大阪広報課 薬師寺・木村 TEL. 06-6614-8373

高橋携帯 TEL. 090-7342-2637

（ユーザーのお問合せ先）

ミズノお客様相談センター ☎ 0120-320-799

\*ミズノ・インターネット情報は <http://www.mizuno.co.jp/kids/>